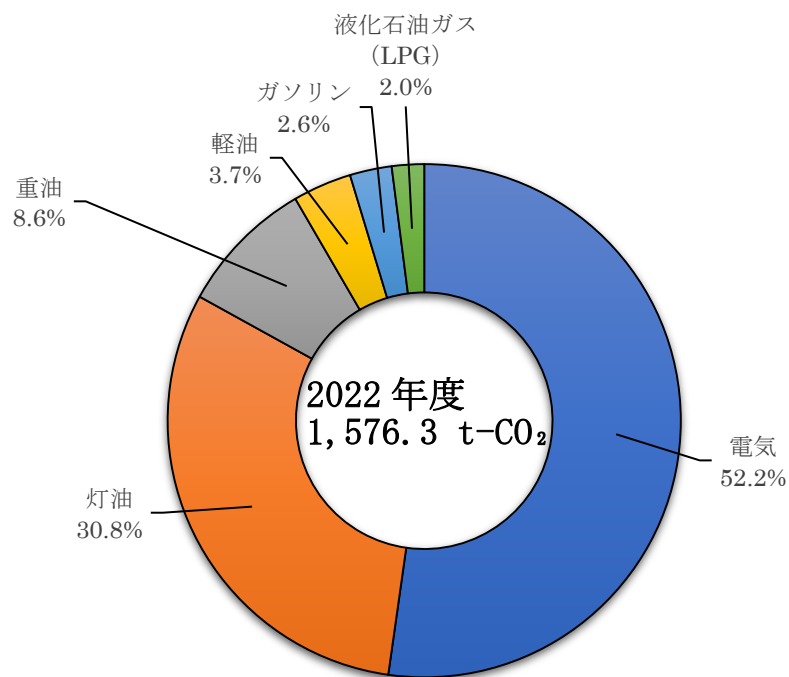


# 村山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進捗状況

## 1 温室効果ガス総排出量

2022年度の、村山市の事務事業に伴う「温室効果ガス総排出量」は、1,576.3 t-CO<sub>2</sub>となっており、前年度比で284.6 t-CO<sub>2</sub>（15.3%）減少しました。

エネルギー種別では、電気が全体の52.2%を占め、次いで灯油30.8%、重油8.6%、軽油3.7%、ガソリン2.6%、液化石油ガス（LPG）2.0%となっています。



エネルギー種別の「温室効果ガス総排出量」の割合（2022年度）

エネルギー種別の「使用量」「温室効果ガス排出量」（2022年度）

エネルギー	使用量	使用量 (前年度比)	温室効果ガス排出量	温室効果ガス排出量 (前年度比)
電気	3,094,504.0 kWh	△97,374.1 kWh	823.5 t-CO <sub>2</sub> /kWh	△212.0 t-CO <sub>2</sub> /kWh
灯油	194,908.0 ℓ	△14,322.0 ℓ	485.3 t-CO <sub>2</sub> /ℓ	△35.6 t-CO <sub>2</sub> /ℓ
重油	50,000.0 ℓ	△11,000.0 ℓ	135.5 t-CO <sub>2</sub> /ℓ	△29.8 t-CO <sub>2</sub> /ℓ
軽油	22,630.6 ℓ	4.6 ℓ	58.4 t-CO <sub>2</sub> /ℓ	0.1 t-CO <sub>2</sub> /ℓ
ガソリン	17,941.1 ℓ	△928.6 ℓ	41.6 t-CO <sub>2</sub> /ℓ	△2.1 t-CO <sub>2</sub> /ℓ
液化石油ガス (LPG)	10,667.2 kg	△1736.0 kg	32.0 t-CO <sub>2</sub> /kg	△5.2 t-CO <sub>2</sub> /kg
合計			1,576.3 t-CO <sub>2</sub>	△284.6 t-CO <sub>2</sub>

## 2 温室効果ガス総排出量の算出方法

地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条第1項に基づき、温室効果ガスを排出させるエネルギー種別ごとに排出量を算定しています。

○温室効果ガス排出量 (t-CO<sub>2</sub>) = 使用量×排出係数

温室効果ガス (CO<sub>2</sub>) 排出係数

エネルギー		排出係数	単位
電気	東北電力	0.000496	t-CO <sub>2</sub> /kWh
	やまがた新電力	0.000006	t-CO <sub>2</sub> /kWh
灯油		0.00249	t-CO <sub>2</sub> /ℓ
重油		0.00271	t-CO <sub>2</sub> /ℓ
軽油		0.00258	t-CO <sub>2</sub> /ℓ
ガソリン		0.00232	t-CO <sub>2</sub> /ℓ
液化石油ガス (LPG)		0.003	t-CO <sub>2</sub> /kg

※上記の表は平成29年3月 環境省作成の「温室効果ガス総排出量算定方法ガイドライン Ver.1.0」に掲載の参考値に基づき作成しています。電気使用における排出係数は、環境省 HP 掲載の電気事業者毎の排出係数一覧（令和3年度実績）を使用しています。

※小学校及び中学校の電気使用における排出係数は、2018年度からやまがた新電力のものを使用しています。